大学コンソーシアム八王子
The Consortium of Universities in Hachioji

平成３０年度

事業報告書

自 平成30年　4月　1日
至 平成31年　3月31日

大学コンソーシアム八王子

目次

設立目的・活動方針・実施事業・構成団体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
組織構成図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２
事業報告
　１．大学等連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
　２．情報発信事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
　３．学生活動支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
　４．産学公連携事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
　５．生涯学習推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
　６．外国人留学生支援事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３
　７．その他の取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
　８．各種会議の開催報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２９
資料
　大学コンソーシアム八王子共催事業取扱要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３１
　大学コンソーシアム八王子後援名義使用取扱要綱・・・・・・・・・・・・・・・・・３３

設立目的

八王子地域に多くの大学等がある地域特性を活かし、大学・市民・経済団体・企業・行政等が主体性を持って連携・協働し、地域の活性化、外国人留学生の支援、情報の発信、調査研究、交流促進等に取り組むことにより、大学、学生、市民それぞれが地域に大学があるメリットを感じることができ、高等教育の充実、地域社会の発展並びに地域の国際化を目指すなど魅力ある学園都市の形成に向けた中心的な役割を担うこととする。

活動方針

（１）大学等の地域貢献活動の支援
（２）まちの活性化（地域社会の発展）
（３）加盟大学を全国に周知する活動
（４）学生イベント活動等への支援
（５）加盟大学と産業界との連携
（６）生涯学習の推進
（７）外国人留学生の生活、活動支援体制の充実

実施事業

（１）大学等連携事業
（２）情報発信事業
（３）学生活動支援事業
（４）産学公連携事業
（５）生涯学習推進事業
（６）外国人留学生支援事業

構成団体

・大学等（２５）
工学院大学、明星大学、東京工業高等専門学校、帝京大学、帝京大学短期大学、
東京造形大学、東京純心大学、杏林大学、多摩美術大学、創価大学、創価女子短期大学、
東京薬科大学、拓殖大学、中央大学、日本文化大學、法政大学、東京工科大学、
首都大学東京、山野美容芸術短期大学、ヤマザキ動物看護大学、東京家政学院大学、
サレジオ工業高等専門学校、デジタルハリウッド大学、桜美林大学、多摩大学
・市民・経済団体等（５）
八王子商工会議所、八王子市学園都市推進会議、八王子学生委員会、
（公財）大学セミナーハウス、（公財）八王子市学園都市文化ふれあい財団
・行政（１）
八王子市

組織構成図

総会・・・会員の代表者で構成し、事業計画・予算、事業報告・決算、役員の選任について議決する。

理事会・・・理事は９名以上１５名以内（総会で選任）で構成し、総会へ付議すべき事項や総会の議決を要しない事項について議決する。
会長１名、副会長２名は理事の中から互選で決定する。

運営委員会・・・理事が所属する団体の事務担当者及び会長が指名する数名で構成し、理事会提出議案や理事会の議決を要しない事項などの協議を行う。

- 大学等連携部会・・・大学事務担当者で構成する。
  【所掌事業】大学等連携事業、外国人留学生支援事業
  - 小中高大連携ワーキンググループ・・・大学事務担当者、教員で構成する。
    【所掌事業】小中高と大学の連携事業を企画・実施（「夏休み子どもいちょう塾」等）
  - ＦＤ・ＳＤ専門委員会・・・大学事務担当者、教員で構成する。
    【所掌事業】ＦＤ・ＳＤの推進事業を企画・実施（「ＦＤ・ＳＤフォーラム」等）
  - 留学生対策ワーキンググループ・・・大学事務担当者で構成する。
    【所掌事業】留学生の生活支援や地域との交流促進事業の企画・実施（「留学生座談会」等）
  - 単位互換協定校連絡会・・・大学事務担当者で構成する。
    【所掌事業】単位互換の推進に伴う協定校間の調整
- 市民・学生連携部会・・・市民組織である学園都市推進会議、学生委員会で構成する。
  【所掌事業】学生活動支援事業（「学生企画事業補助金」等）
- 産学公連携部会・・・大学教員などで構成する。
  【所掌事業】産学公連携事業（「学生発表会」等）
  - 地域連携・学生発表会活性化ワーキンググループ・・・大学教員などで構成する。
    【所掌事業】大学による地域貢献活動を展開（「八王子まつり山車曳き体験」等）
  - 八王子学生 CM コンテスト ワーキンググループ・・・大学教員などで構成する。
    【所掌事業】八王子学生 CM コンテストの企画・実施
- 生涯学習推進部会・・・学園都市大学運営委員会委員が兼ねる。
  【所掌事業】生涯学習推進事業（「八王子学園都市大学（いちょう塾）」）

※１　監事は２名とし会則で定める。
※２　部会では、具体的な事業の実施方法、実施内容について協議し、構成員及び人数については、運営委員会で決定する。

1．大学等連携事業

（1）小中高と大学との連携

第8回夏休み子どもいちょう塾

加盟大学等が、各校の特色を活かしたプログラムのひとつとして小学校高学年（4～6年生）を対象とした夏休みの特別講座を開催した。今年度の会場は、従来の八王子市学園都市センターに、八王子市生涯学習センター（クリエイトホール）及び、八王子東急スクエア・2階アトリウムを加え、規模を拡大して開催した。

【開催日】平成30年7月21日（土）・22日（日）

【会　場】八王子市学園都市センター　イベントホール、各セミナー室等
八王子市生涯学習センター　視聴覚室、各学習室等
八王子東急スクエア・2階アトリウム

【参加者/申込者】478名/665名
（参加者内訳：市内61校・市外5校/土曜日275名・日曜日203名）

【共　催】八王子市・八王子市教育委員会

【協力団体】東京医科大学八王子医療センター・公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団

リーフレット
市内公立小学校
4～6年全児童に配布

会場風景
（オリジナルパーカッションをつくって世界のリズムを楽しもう）

会場風景
（ロボットカーを作ろう）

会場風景
（水を使わないピザ生地作り）

【講座内容】

・7月21日（土）

科目	講座名	提供校名	担当講師
理科	スマホ顕微鏡 つくって観察！動物の発生	東京工業高等専門学校	伊藤 篤子
理科	化学の力で水をきれいに	東京工業高等専門学校	雑賀 章浩
理科	どうぶつのきもち教室（わんちゃんねこちゃんのきもちを知ろう！）	ヤマザキ動物看護大学	茂木 千恵
理科	食べ物の色を分離（ぶんり）してみよう	東京薬科大学	熊田 英峰
理科	チリメンモンスターに会おう	東京純心大学	岡部 廣
総合学習	プログラミング体験・アニメーションを作ろう！	工学院大学	大和 淳司
総合学習	Play Programming！	明星大学	山中 脩也
総合学習	君の「どうぶつの森」をつくってみよう！	中央大学	斎藤 正武
総合学習	ロボットカーを作ろう	拓殖大学	吉森 茂
総合学習	きみもCG映像作家になれる！合成映像を作ってみよう！	東京工科大学	菊池 司
図画工作	レーザー加工機によるものづくり体験教室	拓殖大学	竹末 俊昭
図画工作	桐箱に描く ―日本画の絵の具を使って―	多摩美術大学	木下 めいこ

図画工作	オリジナルパーカッションをつくって世界のリズムを楽しもう	東京造形大学	石賀 直之
英語	みんなで作る英語紙芝居―どんな話ができるかな―	明星大学	髙橋 和子

・7月22日（日）

科目	講座名	提供校名	担当講師
理科	ほねほね教室（豚足を組み立てよう！）	ヤマザキ動物看護大学	今村 伸一郎
理科	光る！化学実験をしよう！	東京薬科大学	三浦 典子
図画工作	自分の箸を作ってみよう	サレジオ工業高等専門学校	木下 直樹
図画工作	英語でペーパー・ハット作り	山野美容芸術短期大学	トニー・コール
図画工作	組み紐製作体験	山野美容芸術短期大学	大野 淑子
図画工作	桐箱に描く ―日本画の絵の具を使って―	多摩美術大学	木下 めいこ
総合学習	きみもCG映像作家になれる！合成映像を作ってみよう！	東京工科大学	菊池 司
総合学習	Play Programming！	明星大学	山中 脩也
総合学習	君の「どうぶつの森」をつくってみよう！	中央大学	斎藤 正武
家庭科	水を使わないピザ生地作り	東京家政学院大学	小口 悦子
社会	君も裁判員に挑戦しよう！	日本文化大學	轉法輪 慎治
英語	旅行で使う英会話	サレジオ工業高等専門学校	ポール・マッカン
体育	スポーツデータをとってみよう	創価大学	内藤 耕三

・ワークショップ（21日（土）開催）

八王子東急スクエア2階アトリウムでは、大学コンソーシアム八王子設立10周年記念行事として、事前申込み不要（当日整理券配布）で、当日受付で参加できるワークショップを開催した。

科目	講座名	提供校名	担当講師
図画工作	スクリーンプリント 東京造形大学ワークショップ スクリーンプリントで、トートバックにデザインしよう！	東京造形大学	佐竹 宏樹

会場風景
（スクリーンプリントで、トートバックにデザインしよう！）

（2）ＦＤ・ＳＤの推進

①第8回大学コンソーシアム八王子ＦＤ・ＳＤフォーラム

リーフレット
加盟校並びに、
全国の大学等に配布

加盟大学等が、連携することによる知的財産などの共有化、相互補完、効率的な教育改革を推進するため、加盟校が共通して直面する問題、共同して取り組むべき課題について研究及び情報交換などを行い、大学教職員の能力向上を図ることをめざし、大学等の連携によるＦＤ・ＳＤフォーラムを行った。

加盟大学等のみならず、全国の大学等の教職員を対象とする本フォーラムの特徴を活かし、八王子市が推進するMICEの振興による地域活性化に寄与する取組として、今回、情報交換会を八王子観光コンベンション協会、高尾登山電鉄の協力のもと高尾山ビアマウントにて開催した。

【開催日】平成30年8月23日（木）・24日（金）
【会　場】八王子市学園都市センター
【参加者】121団体252名
【テーマ】「『教育の質保証』の実質化に向けて―社会の要請に大学はどう応えるか―」
【共催・後援団体】共催 八王子市　後援 文部科学省
【協力団体】公益社団法人八王子観光コンベンション協会　高尾登山電鉄株式会社
【プログラム】
ア．8月23日（木）基調講演・パネルディスカッション
（ア）基調講演
ａ「学生の能力を評価・育成する方法としてのパフォーマンス評価
―科目レベルからプログラムレベルへ―」
京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授　松下 佳代氏
ｂ「大学教育における汎用的能力測定テストの位置づけとその活用視座
―社会で活躍するための指針を与える汎用的能力測定テストによる教育評価の試み―」
学校法人河合塾 教育イノベーション本部 教育研究部　野吾 教行氏
（イ）パネルディスカッション
＜パネリスト＞
・京都大学 高等教育研究開発推進センター 教授　松下 佳代氏
・学校法人河合塾 教育イノベーション本部 教育研究部　野吾 教行氏
・文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学改革推進室長　平野 博紀氏
＜ファシリテーター＞
・創価大学 教育・学習支援センター長　望月 雅光氏

基調講演
京都大学　高等教育研究開発推進センター
教授　松下 佳代氏

基調講演
学校法人河合塾　教育イノベーション本部
教育研究部　野吾 教行氏

パネルディスカッション

イ．8月24日（金）分科会

・第1分科会「持続可能な質保証と大学教育改革を考える
一質保証の実質化と課題を、事例に基づき考える（AP事業合同報告会―）」
「大学教育再生加速プログラム（AP）について」
〇講師　文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学改革推進室　改革支援第二係長
河本 達毅氏
「アセスメントポリシーと学生支援型IRを活用した教育改革と学修成果の構築」
〇講師　関西国際大学学長・学校法人濱名学院理事長　濱名 篤氏
「学び、行動する大学へ」
〇講師　早稲田大学 研究戦略センター　喜久里 要氏

・第2分科会「大学職員の「仕事の質を高める」―何を経験し、どこで身につけるべきか―」
〇講師　公立大学法人首都大学東京 首都大学東京管理部 ＵＲＡ室長　宮林 常崇氏

・第3分科会「データ分析演習―学生の縦断調査から得たデータの実証分析入門―」
〇講師　大正大学 エンロールメント・マネジメント研究所 専任講師　日下田 岳史氏

・第4分科会「学校法人の財務を知る―財務諸表の見方―」
〇講師　NPO法人学校経理研究会理事　杉﨑 正彦氏

・第5分科会「正課外教育の成果と質を考える
―あらゆる正課外教育に関心を持つ教職員の懇談会―」
〇講師　工学院大学 教育推進機構国際キャリア科 教授（教育開発センター 主幹）
二上 武生氏

第１分科会
「持続可能な質保証と大学教育改革を考える
一質保証の実質化と課題を、事例に基づき
考える（AP事業合同報告会―）

第２分科会
首都大学東京管理部
URA室長　宮林 常崇氏

第３分科会
大正大学エンロールメント・マネジメント研究所
専任講師　日下田 岳史氏

第４分科会
NPO法人学校経理研究会
理事　杉﨑 正彦氏

第５分科会
工学院大宇教育推進機構国際キャリア科
教授　二上 武生氏

②SD勉強会

加盟大学等のみならず全国の教職員、特に若手中堅教職員が、日々抱える課題や問題について講演やディスカッションを行い、他大学等の事例を共有しながら自らの考えを深めることで能力向上と連携強化をめざし、SD勉強会を行った。

【開催日】平成30年11月29日（木）・30日（金）
【会　場】東京薬科大学　教育5号館1階5102教室
【参加者】35名（参加者内訳：加盟大学等14名　非加盟大学等21名）
【テーマ】教学改革を実現するための、大学IR実践講座
【プログラム】

〇講師　大正大学　学長補佐(質保証推進担当) エンロールメント・マネジメント研究所
所長　地域創生学部地域創生学科　教授　福島 真司氏

〇講師　大正大学　エンロールメント・マネジメント研究所　専任講師　日下田 岳史氏

- データ・コミュニケーション演習～仮想大学のデータから改善提案を行う～
- 改善提案のグループごとのプレゼンテーション
- IRの基礎講座　～高等教育の動向、内部質保証、学習成果の可視化、組織づくり、人材育成～
- IRの実際　～大学での取り組み事例～
- IRとICT　～ファクトブックやIRシステムダッシュボードの実際～
- 教学データ分析の意義を具体例で考える　～学修成果可視化への要請に着目して～
- Excelによる2重クロス及び3重クロス集計分析の練習　～3変数の相互関連の仕方を学ぶ～
- 分析結果に基づく新たな仮説の構築
- 仮説検証に資する質問紙調査の設計
- 質問紙調査のグループごとのプレゼンテーション

講義
大正大学　教授　福島 真司氏

講義
大正大学　専任講師　日下田 岳史氏

グループディスカッション

（3）単位互換の推進

大学コンソーシアム八王子単位互換制度の円滑な運営を行うため、協定校間の調整及び、単位互換履修生募集ガイドを作成した。

平成30年度の単位互換提供科目は160科目、履修者は20名（昨年度は138科目、履修者27名）。

平成31年3月現在の加盟校は多摩美術大学、東京工科大学、創価大学、サレジオ工業高等専門学校、ヤマザキ動物看護大学、東京家政学院大学、東京工業高等専門学校、山野美容芸術短期大学、東京造形大学、東京純心大学、杏林大学、明星大学、工学院大学、帝京大学、帝京大学短期大学、拓殖大学の計16大学等。

単位互換履修生
募集ガイド
加盟校事務局などで学生に配布

（4）大学の地域防災対策の推進

大学等防災対策連絡会

八王子地域に大規模災害が発生した場合に加盟大学等が相互に応援を行う協定を円滑に運用するための担当者会議を開催した。会議では加盟大学等から災害対応事例の報告、杏林大学教授 進邦 徹夫氏にファシリテーターをご担当いただき、災害対応カードゲーム「クロスロード」によるシュミレーションを行った。

その他、今回加盟大学等間で情報交換を行う時間を設けるなど、連絡会のあり方を従来と変更した。

【開催日】　平成30年11月19日（月）
【会　場】　八王子市学園都市センター　第1セミナー室
【参加者】　16大学等　14名
【内　容】・防災備蓄集計結果の報告
・災害発生時の大学の対応（八王子市内の大学での実例紹介）
・災害対応カードゲーム「クロスロード」による災害発生時の対応シミュレーション
・自然災害等の災害発生時の対応マニュアル（案）の作成・改善（情報交換）

クロスロードの紹介
杏林大学　教授　進邦 徹夫氏

クロスロードの実施

グループディスカッション

（5）大学施設の市民開放推進

加盟大学等の大学図書館・運動施設・教室等の開放状況について調査し、市民が大学を身近に感じるよう、その結果を「大学施設の市民の方への開放状況一覧」にまとめ、Webサイト上で公開した。

（6）「まちづくり研究はちおうじ」への寄稿

本年度は、大学コンソーシアム八王子設立10周年を迎えたことから、加盟大学等による寄稿ではなく、大学コンソーシアム八王子事務局にて、「大学コンソーシアム八王子　10年の歩み　ー学園都市という地域特性の活用事例ー」をテーマとし、八王子市と連携して、これまでの取組みをまとめた論文を寄稿した。

（7）学生の就職活動を支援

新卒応援！多摩プロジェクト「合同企業説明会in八王子」

公益財団法人東京しごと財団が、新卒者などの採用に意欲的な中小企業等と新卒未内定者などが直接交流できるプレマッチングの場として実施する「合同企業説明会」に共催し、加盟大学等の学生への周知などを行った。

【開催日】平成30年4月19日（木）
平成30年9月４日（火）
【会　場】京王プラザホテル八王子

【参加者】
・4月19日（木）　参加者　130名　参加企業　25社
・9月 4日（火）　参加者　　74名　参加企業　25社

【実施団体】
・主催　公益財団法人東京しごと財団（東京しごとセンター多摩）
・共催　八王子市　日野市　大学コンソーシアム八王子
・後援　公益財団法人東京都中小企業振興公社
　　公益社団法人学術・文化・産業ネットワーク多摩
　　一般社団法人首都圏産業活性化協会

（8）大学コンソーシアム八王子設立10周年記念事業

①大学コンソーシアム八王子設立10周年記念シンポジウム・シリーズ

設立10周年を記念したシンポジウム・シリーズを開催し、これまでの大学コンソーシアム八王子の取組みを振り返るとともに、今後の10年の方向性を考える場とした。

ア　シンポジウム・シリーズⅠ　大学理事長・学長と市長との懇談会

加盟大学等の理事長・学長と市長が、大学コンソーシアム八王子の今後の課題などについて意見交換を行うことで、大学間の連携強化、大学の活性化・高度化を推進し、地域の活性化に活かすことを目的に、2年に1度開催している。

今年度は、コンソーシアムの設立10周年を記念し、文部科学省の講演とともに、「これからの10年、大学間・地域連携によって実現すべきこと」をテーマとして、意見交換を行った。

【開催日】　平成31年１月18日（金）
【会　場】　八王子市学園都市センター　イベントホール
【参加者】　大学コンソーシアム八王子加盟大学等の理事長・学長・総長・校長、八王子市長

会場風景

会長挨拶

10年の歩み（事務局説明）

イ　シンポジウム・シリーズⅡ　「大学コンソーシアム八王子における地域活動の意義」

学生が地域での活動を通して何を学んだのか、課題は何かについて、大学コンソーシアム八王子の事業に参加した卒業生や現役学生と、大学コンソーシアム八王子会長や市長とが意見交換を行うパネルディスカッションを行った。

【開催日】　平成31年2月17日（日）
【会　場】　八王子市学園都市センター　イベントホール
【参加者】　100名
【パネリスト】　大学コンソーシアム八王子会長　東京工科大学　軽部 征夫学長
　　石森 孝志 八王子市長
　　現役学生、卒業生　合計4名（東京造形大学、東京工科大学、創価大学、
　　東京純心女子大学※）※現在の名称は東京純心大学

【コーディネーター】・古本 泰之氏　杏林大学　外国語学部 観光交流文化学科　准教授
大学コンソーシアムハ王子 産学公連携部会 部会長
【コメンテーター】　・二上 武生氏　工学院大学　教育推進機構国際キャリア科 教授
（教育開発センター主幹）
大学コンソーシアムハ王子ＦＤ・ＳＤ専門委員会委員

パネルディスカッション

登壇者

会場風景

②その他の取組み

例年実施している各事業で、設立10周年を記念した取組みを実施した。

ア　★学生天国★における展示ブースの設置

設立10周年を記念し、★学生天国★に大学コンソーシアムハ王子の展示ブースを開設し、パネルや映像による事業紹介を行った。

大学コンソーシアムハ王子ブースの様子

イ　第８回夏休み子どもいちょう塾ワークショップの開催

本報告書P.4を参照。

ウ　設立10周年記念ロゴの掲示等

ポスター、チラシなどの各種印刷物に設立10周年記念ロゴを配置するとともに、各種イベント開催時には、ロゴマークを掲示した。

大学コンソーシアムハ王子
10周年記念ロゴマーク
（平成29年度　東京造形大学　加藤 雪乃　製作）

FD・SDフォーラム会場
（イベントホール　ホワイエ）

２．情報発信事業

（1）情報紙による情報発信

情報紙を、年3回発行した。加盟大学等が7月以降に実施する児童向け講座やイベント等の 情報を掲載した「まるごと子どもキャンパス八王子」（大学コンソーシアム八王子情報vol.14）と学生企画事業補助金の取組みを中心に、学生の八王子地域における地域貢献活動等の情報を掲載した 「まるごとキャンパス八王子」（大学コンソーシアム八王子情報vol.15）を制作した。

また、大学生活を始める新入生のための生活便利帳「シティインデックス八王子」を八王子市学園都市推進会議と共同で発行し、学生及び市民に学園都市八王子の魅力を広く周知した。

①大学コンソーシアム八王子情報Vol.14号「八王子まるごと子どもキャンパス」

【発行日】平成30年6月20日（水）
【発行部数】30,000部
【主な内容】加盟大学等が7月以降に実施する児童向け講座やイベント等の情報
【配布先】
- 八王子市内公立小学校 全児童
- 八王子市役所
- 市民センター
- 掲載大学等 14校

情報紙Vol.14

②大学コンソーシアム八王子情報Vol.15号「まるごとキャンパス八王子」

【発行日】平成31年3月31日（日）
【発行部数】25,000部
【主な内容】学生企画事業補助金の取組を中心に、学生の八王子地域における地域貢献活動等の情報を掲載
【配布先】
- 八王子市内の高等学校
- 加盟大学等
- 八王子市役所
- 市民センター

情報紙Vol.15

③2019新入生のための八王子生活便利帳「シティインデックス八王子」

【制作・編集】八王子市学園都市推進会議
【発行日】平成31年4月1日（月）
※制作・編集は平成30年度中に実施
【発行部数】40,000部
【主な内容】八王子の魅力を学生が紹介
大学コンソーシアム八王子の事業紹介
大学コンソーシアム八王子加盟25大学・短大・高専情報
新生活得々情報
【配布先】
- 加盟大学等

2019新入生のための
八王子生活便利長

（2）インターネットによる情報発信

FacebookやTwitter による効果的な情報発信を行った。

特にウェブサイトでは、当年度のイベント開催情報の掲載に加え、新たに翌年度のイベント開催予定を掲載することで、周知の強化を図った。

【発信件数】Twitter　91件

Facebook　61件

ウェブサイトに掲載した翌年度イベント

３．学生活動支援事業

（1）学生活動の支援

学生によるイベント活動支援として、「八王子地域合同学園祭」と銘打ち開催された八王子学生委員会主催「第13回★学生天国★」と八王子市学園都市推進会議主催「ビッグウエスト学生フェスティバル2018」を共催するとともに、両団体の事業費の一部を補助するなど活動を支援した。

そのほか、八王子学生委員会の運営に関するアドバイス、連絡調整並びに「八王子いちょう祭り」参加へのサポートなどを行った。

①八王子地域合同学園祭　第13回★学生天国★の共催

【開催日】　平成30年5月13日（日）
【会　場】　ＪＲ八王子駅北口西放射線ユーロード及び
　　三崎町公園・中町公園・横山町公園
【参加者】　学生　564名、42団体　（来場者　約23,000名）
【テーマ】　縁joy!
【内　容】　学生の地域活動紹介エリア、子ども体験エリア
　　ステージ企画エリア、目的別企画エリア
【主　催】　八王子学生委員会

開会式集合写真

②八王子地域合同学園祭　ビッグウエスト学生フェスティバル2018の共催

【開催日】　平成30年5月13日（日）～27日（日）
【会　場】　八王子市学園都市センター、グリーンフィールド平山、高尾スターレーン
【参加者】　学生　251名、市民　18名　（来場者　767名）
【内　容】　書道展、美術展、お茶会、学生落語会、フットサル大会、写真展、
　　大学生国際交流ボウリング大会、学生音楽祭
【主　催】　八王子市学園都市推進会議

③第39回八王子いちょう祭り　学生広場の運営支援

【開催日】　平成30年11月17日（土）
　　平成30年11月18日（日）
【会　場】　第39回八王子いちょう祭り「学生広場」（原宿ふれあい広場）
【参加者】　・はちおうじ学園都市づくりクイズコーナー　507名
　　・箱根駅伝出場校への応援メッセージ募集コーナー　500名
【内　容】　学生によるパフォーマンス・展示のほか、八王子市学園都市推進会議による
　　学園都市づくりに関するクイズや箱根駅伝出場校への応援メッセージの募集を行った。
【主　催】　八王子学生委員会

八王子学生委員会ブース

箱根駅伝出場校への応援メッセージ募集コーナー
（八王子市学園都市推進会議）

（2）学生の地域での活動の支援

加盟大学等から学生の地域での活動について相談を受付け、必要に応じた対応を行った。

（3）学生企画事業補助金

本事業は充実を図るために、本年度から自由企画部門と指定課題部門の2部門制にした。加盟大学等の学生が、八王子地域を舞台として企画・運営・実施するイベントやプロジェクト（自由企画部門）及び地域の課題解決に向けた調査・研究活動（指定課題部門）に対し、大学コンソーシアム八王子がその費用の一部を補助した。

自由企画部門で10大学等11団体、指定課題部門で4大学4団体の事業が採択され、この補助金を活用した学生による社会貢献活動をきっかけに、学園都市八王子の特色を活かした地域の活性化が促進した。

なお、指定課題部門は、（公社）八王子観光コンベンション協会から提案のあった「八王子ならではのMICE事業への提言～グローカルな視点から～」をテーマに、3部門を設定し、補助上限金額20万円の助成を行った。

学生企画事業募集ポスター
（加盟大学等に配布）

①採択団体 【自由企画部門】

団体名	タイトル	助成金額
サレジオ高専 機械電子工学科 学科プロジェクト	ロボット教室2018 in サレジオ	100,000円
創価大学西川ゼミ　まがり	八王子における学生の居場所づくり～八王子の社会資源(人・こと・活動)を絡めて～	90,000円
創価大学理工学部　丸田ゼミ	バイオ技術と地域企業との連携による八王子特産高月清流米を利用した加工食品の開発（八王子の農業の活性化と6次産業化支援活動）	100,000円
東京造形大学　夜巡班	八王子ナイトウォーク～星の実の生る森へ～	99,000円
首都大学東京 ベルコリーヌ南大沢5-3街区 集いの丘防災会	集いの丘ぼうさいカフェ　～おとなりをつなぐ地域防災～	64,000円
ヤマザキ動物看護大学　動物機能形態学研究室	大学生によるホネホネ教室第3弾～鳥のヒ・ミ・ツ～	100,000円
拓殖大学　TU Design Project	遊ぼう！学ぼう！八王子かるた！	18,860円
東京造形大学　ZOKEI音楽隊	はちぶオンプ	50,000円
創価大学　世界の中の八王子・八王子の中の世界（HWWH）a班	八王子を「多文化防災」の協働モデル拠点へ	46,000円
多摩大学　梅澤ゼミ	世代間交流八王子駅前サロンプロジェクト	50,000円
創価女子短期大学　水元ゼミナール	八王子ショウガがもたらすbeautiful life ー八王子しょうがを使った商品開発事業（バスボム）ー	100,000円

【指定課題部門】

創価大学　中山賢司ゼミナール	八王子の集客地分散を目的とした八王子花街の活性化	150,000円
杏林大学　古本泰之ゼミナール	八王子市内観光資源を活用したMICE参加者向けツアー・ユニークベニュー企画の立案	189,000円
東京造形大学　メディアデザイン研究室	謎解き八王子巡り -紙芝居とアニメーションが誘う名跡探訪エキスカーション	5,000円
帝京大学　小笠原ゼミナール	八王子の歴史と伝統を活かしたMICE誘致 ー特にエクスカーションとお土産についてー	141,000円

②成果報告会

口頭発表・ポスターセッションを通じて、学生の活動を地域がどう評価したのか、学生にとってどんな学びにつながったのか、などについて意見交換したことで、地域と大学との相互理解が深まった。

【開催日】平成31年2月17日（日）

【会　場】八王子市学園都市センター　イベントホール

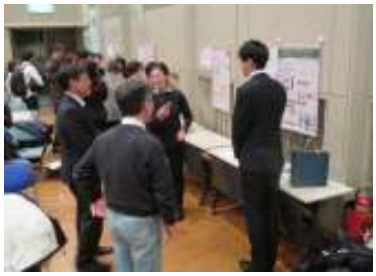
【参加者】130名

【プログラム 】

・口頭発表（自由課題部門）：審査員からの質疑、地域の方のコメント

・ポスターセッション（自由課題部門・指定課題部門）

口頭発表



ポスターセッション

集合写真

（4）八王子市学園都市推進会議の支援

ビッグウエスト学生フェスティバルをはじめとする各事業の実施にあたり、各大学等の連絡調整などを支援した。

4．産学公連携事業

（1）学生発表会の開催

第10回大学コンソーシアム八王子学生発表会

学生発表会は、加盟大学等で学ぶ学生が一堂に会し、日頃の学びの成果や地域への提案などを発表するもので、学生に建設的で正確な情報を伝達する能力を育む機会を提供するとともに、学生ならではの視点やアイデアを八王子地域に広く公開すること、ひいてはその発展に寄与することを目的に開催している。

産業・市政へ提案の希望者には、農業セッションと観光セッション（本年度新設）の2つの産業界への提案セッションと市長に直接提案を行う「学生が八王子市長に直接提案！～最終選考会～」を設けた。

学生発表会ポスター
（加盟校、市内各所に配布）

【開催日】平成30年12月8日（土）・9日（日）
【会　場】八王子市学園都市センター　イベントホール、ギャラリーホール、各セミナー室ほか
【発表件数】178件
・12月8日（土）　口頭発表82件、ポスター発表56件、展示発表4件
・12月9日（日）　口頭発表28件、学生が八王子市長へ直接提案～最終選考会～8件
【参加者】約700名
【教育講演】（有識者による講演）

講演タイトル	講師（敬省略）	所属
サービスの流通創造への挑戦	白石 徳生	株式会社ベネフィット・ワン 代表取締役社長

【受賞者一覧】
・農業セッション　最優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
真戦野菜　プリンスエイト	芝澤 匠	拓殖大学

・農業セッション　審査員賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
バイオ技術と地域企業との連携による八王子特産高月清流米を利用した加工食品の開発	須崎 雄大	創価大学
はちおうじ生姜カ	坂口 望	創価女子短期大学

・観光セッション　最優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
『はち包』による地域ブランドの認知度向上の提案	恋塚 基	拓殖大学

・観光セッション　審査員賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
八王子花街プロジェクト	上江洲 舞	創価大学
高尾山の英語インフォメーションについて	岩崎 かりん	創価女子短期大学

・観光セッション　特別賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
八王子の話題は、『多摩織バス停of Eight Prince』から始まる	小島 桃香	創価女子短期大学

・口頭発表　優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
リチウム硫黄電池の劣化抑制を目的とした高Li塩組成の溶媒和イオン液体の提案	石野 優貴	工学院大学
健康メディアデザインに基づく座位姿勢の改善とその健康アプリ開発	井上 大輝	東京工科大学
自律型ＡＩスピーカーに向けた表情による感情推定を用いた音楽提示法	長久保 風雅	明星大学
フェノール樹脂上への金ナノ粒子焼成プロセスの検討	神林 駿	サレジオ工業高等専門学校
DNA脱メチル化酵素を利用したDNAメチル化レベル簡易測定法の開発	高 夏海	東京工科大学
小学校の防犯・防災・交通安全教育支援システム	Amalia Mikromah	東京工業高等専門学校
革新蓄電池の実現を目指したリチウム塩高濃度のスルホラン電解液の提案	稲葉 航平	工学院大学
音場浮遊液滴の微粒化の可視化計測	青木 皓平	工学院大学
ペルチェ効果を利用した高温熱電性能指数の評価	榎本 寛崇	工学院大学
小学生のための人工知能学習教材開発（2）	蜂谷 美季	東京工業高等専門学校
高温固体面におけるライデンフロスト液滴の跳ね返り挙動	武藤 一平	工学院大学
「エイトプリンセス　らーめん」	山森 咲	創価女子短期大学
光の絹の道―続・高尾山着せ替え大作戦	飯塚 智有	杏林大学
中小企業によるCSV実現に向けた八王子独自の仕組みの提案	長谷川 貴一	杏林大学

・ポスター発表　優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
新規ペプチドVasostatin-1の動脈硬化抑制作用	佐藤 裕希	東京薬科大学
水素ラジカルを用いたHVPE GaN結晶成長	神田 芽生	東京工業高等専門学校
高分子基質を使用したほ乳類キチナーゼの活性の評価	木村 将大	工学院大学
マイクロLEDディスプレイの実現のためのブラックマトリクス原料の比較検討	仲納林 祐貴	工学院大学
アップサイクルのブランド化	中家 実咲	サレジオ工業高等専門学校
三増合戦の戦死者数の検証	都筑 天音	サレジオ工業高等専門学校
保育園児のコミュニケーションロボットに対する嗜好の引出しと定量化	伊藤 智美	創価女子短期大学

・展示発表　優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
近所付き合い活性化によるコミュニティの形成	河村 麻希	サレジオ工業高等専門学校

・口頭発表　準優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
無電解めっきプロセスを経由した ハーフホイスラー合金の合成	安齋 彩香	工学院大学
主婦向けの買い物用バイク	髙澤 心太	サレジオ工業高等専門学校
GPS測位による30mバウンディング走の 動作解析	久保 琳太郎	サレジオ工業高等専門学校
タイヤ簡易性能予測ツールの開発	肥田野 峻哉	工学院大学
Acetamideのラット肝発がん機序の解明	菊池 玲実花	ヤマザキ動物看護大学
複合素材における製品パッケージの分別問題	中村 悠見	サレジオ工業高等専門学校
中古 PV モジュールの再利用を目的とした 発電システムの検討	野田 聖人	サレジオ工業高等専門学校
フォトルミネッセンス励起スペクトル 測定システムの構築	花岡 優哉	サレジオ工業高等専門学校
運動強度の変化による衣服内温湿度の測定	野田 祐基	サレジオ工業高等専門学校
乳児のためのベビーチェアとテーブル	掛野 さくら	サレジオ工業高等専門学校
酢酸ナトリウム3水和物における 第一原理分子動力学計算	八木 勇太	サレジオ工業高等専門学校
八王子市における廃棄主体の意識改革と ごみ削減案	大川 幸一	創価大学
はちかさ	本田 杏華	創価女子短期大学
一人一人に合ったRight Jobを！	米澤 雅俊	創価大学

・ポスター発表　準優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
青色半導体レーザを用いた3Dプリンタ技術の シミュレーション	越地 駿人	東京工科大学
水環境汚染の原因の一つである緑藻類の 増殖抑制技術の開発	河守 優香	東京工業高等専門学校
DNAメチル化レベル測定法の開発と 簡易がん診断法への応用	川上 万理子	東京工科大学
ストレスを解消するプロダクト	新倉 萌乃	サレジオ工業高等専門学校
パラジウム触媒を用いた置換プロピルケトンと アリルエステルによる置換ベンゼンの形成	小池 健太	東京工科大学
高分子固体電解質と$Li_{0.33}La_{0.55}TiO_3$ 電解質の複相化および熱的・電気的検討	早野 達也	工学院大学
音楽の可視化	岩﨑 桃子	サレジオ工業高等専門学校

【学生が八王子市長へ直接提案！～最終選考会～】

・最優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
ファーストエイダープロジェクト	齋藤 桃乃	創価大学

・優秀賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
八王子市における新しい情報提供のあり方	谷川 賢太	創価大学
八王子活性化戦略	塩澤 彰大	創価大学

・特別賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
「もったいない八王子Tシャツ」を 新八王子ブランドに	宮高 萌碧	創価女子短期大学

・奨励賞

発表タイトル	代表発表者名	学校名
太陽の街・八王子	宮城 銘子	杏林大学
#エイトリックアート	河谷 和広	拓殖大学
年齢ドーナッツに基づく街づくりの提言	田中 大地	工学院大学
古いなんて言わせない進化する八王子	岡本 友華	創価女子短期大学

口頭発表（学生が八王子市長へ直接提案～最終選考会～）

ポスター発表

表彰式

（2）産学共同研究に向けた取組み

本年度は、これまでの産学共同研究に関する事業内容の見直しを行い、次年度事業計画に反映させた。

（3）八王子学生CMコンテスト

「八王子で暮らす」をテーマとし、学生が八王子市の魅力を30秒の動画CMにした作品を制作・発表する八王子学生CMコンテストを開催した。

加盟大学等を中心に24作品が集まり、上映会にて最優秀賞など8作品を選出し、表彰式で受賞作品の表彰を行った。

終了後、応募者と審査員、ワーキンググループ委員との懇親会を行った。

ポスター・チラシ
（加盟校、全国の学校に配布）

【開催日】平成31年1月27日（日）
【会　場】八王子市学園都市センター　イベントホール
【応募作品数】24作品（11大学等24名）
【観客数】140名
【審査員】株式会社電通 第1CRプランニング局 統括 クリエーティブ・ディレクター 岡野 敏之氏
株式会社ぴえろ ファウンダー 布川 郁司氏
石森 孝志 八王子市長
【共　催】八王子市
【協賛企業】オリンパス株式会社
日清食品株式会社
【協　力】　株式会社ジェイコムハ王子
セイシンハードウェア株式会社（ＹＹＶＩＳＩＯＮハ王子）
【受賞一覧】

賞	作品名	学校名	受賞者（敬省略）
最優秀賞	あなたが夢に出会ったのはいつですか？-ハ王子出身者篇-	東京工科大学	Eamor+a
市 長 賞	This is Hachioji!!	拓殖大学	藤本ゼミナール
観 客 賞	ただいま、ハ王子。	中央大学	マルス・マルス
審査員賞【布川様】	ちょっと遠くへ行きたくなるハ王子	首都大学東京	MK
審査員賞【岡野様】	生きる街	首都大学東京	臼井 奎太
特 別 賞【布川様】	あなたの新しいをハ王子から	創価女子短期大学	チームRegina
特 別 賞【岡野様】	青春の原点　思いっきり学べるハ王子	創価女子短期大学	えどさっ娘
奨 励 賞	愛ある自虐	中央大学	suisan.

上映会・表彰式
参加者写真

上映会・表彰式
懇親会風景

【受賞・応募作品の主な放映先】

YouTube	2月～放映中	全24作品
八王子市学園都市センター	2月～放映中	全24作品
KBS京都	3月27日	最優秀賞
ユニカビジョン	3月18日～3月24日	受賞8作品
YYVISION八王子	3月～12月31日	受賞8作品

その他、平成29年度の応募26作品について、東京薬科大学オープンキャンパスにて放映を行った。

（4）大学による地域貢献活動を展開

①八王子まつり山車曳き体験（大学等連携部会　留学生ワーキンググループとの共同）

地域貢献活動の一環として、八王子まつり山車曳き体験を実施し、2町会の山車曳きにのべ22名の学生が参加した（うち留学生17名）。また、山車曳き体験前には、八王子まつりに関する説明を行った。

八王子まつり山車曳き体験の様子
（右上は、事前説明の様子）

【開催日】平成30年8月4日（土）・5日（日）
【会　場】八幡上町会、本町連合町会の山車巡行範囲
【参加者】ア．平成30年8月4日（土）
・本町連合町会（昼）：デジタルハリウッド大学（2名）、多摩大学（6人）
・八幡上町会（夜）　：明星大学（1名）、帝京大学（6名）
イ．平成30年8月5日（日）
・八幡上町会（夜）　：工学院大学（2名）、明星大学（1名）
中央大学（1名）、首都大学東京（3名）

②ボランティア参加認定

大学コンソーシアム八王子が共催する「★学生天国★」にボランティアとして参加した学生に、地域貢献活動証明書を発行した。

本年度は、1団体と4名の学生に発行した。

地域活動証明書

③ワークショップの開催

八王子市、株式会社エイビットそして拓殖大学で開始した、IoTの技術を活用した防災・減災の取組みについて紹介するとともに、LEDやセンサーを接続したマイコンから情報取得するプログラミングを体験するなど、IoTについて実践的に学べるワークショップを開催した。

【開催日】平成31年3月26日（火）
【会　場】八王子市学園都市センター　第5セミナー室
【参加者】15名
【テーマ】IoTのことがよく分かる！春休み特別ワークショップ
【講　師】拓殖大学 工学部　教授　前山 利幸氏

講義の様子

プログラミングの様子

マイコンの動作確認の様子

（5）「八王子がわかる事典」の精査と公表

加盟大学等の教員が執筆した、八王子地域に関する多様な分野の調査や研究の成果「八王子がわかる事典」をアーカイブとして大学コンソーシアム八王子のウェブで公開した。

ウェブサイト
（pdfファイルとしてダウンロード可）

５．生涯学習推進事業

（1）学園都市大学との連携

「八王子学園都市大学いちょう塾」運営の支援を行った。

①平成30年度八王子学園都市大学講座開設などの実績

【年間開講講座数】307講座（前期　163講座　後期　144講座）

【受講者数】　　7,199名

②前期開講講座

【募集期間】平成30年3月1日（木）～平成30年7月15日（日）

【開講期間】平成30年4月～平成30年8月

【開講状況】一般講座123講座　受講者数1,407名

公開講座　40講座　受講者数2,516名

③後期開講講座

【募集期間】平成30年7月15日（日）～平成31年1月15日（火）

【開講期間】平成30年9月～平成31年3月

【開講状況】一般講座111講座　受講者数1,226名

公開講座　33講座　受講者数2,050名

※平成31年3月7日現在

６．外国人留学生支援事業

（1）留学生同士や日本人学生・地域との交流促進

①八王子まつり山車曳き体験（産学公連携部会と共同）

留学生が日本伝統文化の一つである八王子まつりの山車曳きを町会のご協力のもと体験し、日本文化及び八王子の文化を学ぶことにより、相互理解の一助となることを目的に実施した。

【開催日】　平成30年8月4日（土）・5日（日）

【会　場】　八幡上町会・本町連合町会

【参加者】　合計17名

（出身国：中国、台湾、マレーシア、ラオス、カンボジア、ミャンマー、インドネシア）

参加した留学生の様子

参加した留学生の様子

②留学生座談会

留学生対策WGに参加する大学の留学生が集い、留学生の考えや課題の整理を行うために座談会を実施し、留学生支援事業を行ううえでの参考とした。

【開催日】　平成30年11月27日（火）

【会　場】　八王子市学園都市センター　ギャラリーホール

【参加者】　9名（拓殖大学 学生1名 職員1名、中央大学 学生2名 職員1名、八王子市 4名）

【テーマ】　「留学生が紹介したい八王子の魅力～外国人が訪れたくなる観光地とは～」

座談会の様子

座談会の様子

参加者の集合写真

（2）教職員を対象とした「勉強会」の開催

外国人留学生の生活や活動の支援の充実を目的に、外国人留学生に関する課題等について、その分野の専門家を招き勉強会を実施した。

【開催日】 平成30年12月14日（金）
【会　場】 八王子市学園都市センター　第5セミナー室
【参加者】 21名（11大学等）
【テーマ】「在留資格に関する近年の傾向と、大学等として注意すべき点」
【講　師】法務省入国管理局　警備課長　君塚 宏氏
　　東京入国管理局留学審査部門　統括審査官　森田 恭子氏

勉強会の様子

勉強会の様子

勉強会の様子

（3）市・国際協会等による留学生支援事業・地域貢献活動との連携強化

ボルダリングワールドカップ八王子2018の通訳ボランティアの募集協力を行った。

（4）外国人留学生の就職支援の共催

海外事業の開拓・拡大に関する職種を希望する外国人留学生と、当該事業を志向する中小企業とのマッチング機会を提供し、外国人留学生の就職支援・中小企業支援につなげるため、「外国人留学生のための合同企業説明会」を共催した。

【開催日】 平成30年11月10日（土）
【会　場】 生涯学習支援センター（クリエイトホール）
【参加者】9名（東京造形大学、多摩美術大学、拓殖大学、
　　中央大学、東京工科大学、桜美林大学）
【参加企業数】5社
【プログラム】第1部　就職支援講座　講師：ＮＰＯ留学協会
　　第2部　八王子市内企業による合同企業説明会

参加企業による学生への説明

７．その他の取組み

（1）「第15回全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム」への参加

全国各地域の大学コンソーシアムが一堂に会する、全国大学コンソーシアム研究交流フォーラムに参加し、ポスターセッションなどを通じて大学コンソーシアム八王子のＰＲを行うとともに、他の地域のコンソーシアムの取り組みなどについて情報収集を行った。

【開催日】　平成30年9月1日（土）・2日（日）
【会　場】　公立はこだて未来大学
【参加者】　222名
【テーマ】　大学連携による学生と地域のエンパワーメント～未来の地域づくりを目指して～
【内　容】
ア．プレイベント：ワークショップ「コンソーシアム運営における課題とその克服に向けて」
イ．基調講演「大学連携による学生と地域のエンパワーメント
～京都アライアンスの経験をふまえて～」
・龍谷大学　政策学部　教授　白石 克孝氏
ウ．シンポジウム「大学連携による学生と地域のエンパワーメント
～未来の地域づくりを目指して～」
＜シンポジスト＞
・龍谷大学　政策学部　教授　白石 克孝氏
・公立はこだて未来大学　教授　美馬 のゆり氏
・函館大学　地域連携コーディネーター　高橋 和将氏
・ハコレコドットコム株式会社　古舘 葵氏
＜コーディネーター＞
・北海道教育大学函館校　准教授　古地 順一郎氏
エ．文教経済報告「高等教育政策の動向について」
・文部科学省　高等教育局　大学振興課長　三浦 和幸氏
オ．情報交換会
カ．ポスターセッション
キ．分科会
・第1分科会「地域ぐるみで行う“子ども・子育て”～未来へ命をつなぐ取組～」
・第2分科会「まちづくりは人づくりから」～ネットワーク多摩の新たな挑戦～」
・第3分科会「地域と学生が交わり育つ暮らしのカタチを考える
～学生が参画する多世代交流型地域社会から関係人口づくりへ～」
・第4分科会「小規模大学コンソーシアムだからできるエンパワーメント事業」

プレイベント：ワークショップ

シンポジウム

ポスターセッション

（2）加盟団体との連携強化

① 学園祭

加盟大学等が開催する学園祭（12大学等）を事務局員が訪問するとともに、開催情報を作成し、希望する市民等に配布した。

② 加盟大学等が開催する講演会等

加盟大学等が開催する講演会等に事務局員が訪問（7大学等10講演等）し、その一部の情報をSNS等で発信した。

（3）先進団体視察調査

（公財）さがまちコンソーシアムが共催する「がくまちEXPO」に参加し、さがまちコンソーシアム事務局員と情報交換を行った。

（4）共催事業

大学コンソーシアム八王子の目的に合致すると認められた次の事業に対し、共催事業の承認をした。（P．31「共催事業取扱要綱」参照）

共催名称等	内　　容
新卒応援!多摩プロジェクト 「第1回合同企業説明会inハ王子」 平成30年4月19日（木） 主催者 （公財）東京しごと財団	目　的　新卒者等を対象に中小企業等と新卒未内定者等が直接交流できるプレマッチングの場として、参加企業25社程度の合同企業説明会を開催する。 参加者　130名　参加企業　25社 会　場　京王プラザホテル八王子
ハ王子地域合同学園祭 第13回★学生天国★ 平成30年5月13日（日） 主催者 ハ王子学生委員会	目　的　ハ王子市の学園都市づくりを推進する「大学コンソーシアムハ王子」との共催により、本事業の周知を充実させ、市民の理解向上と側面的支援を得たい。学生による、日頃の活動の発表や学生団体によるステージパフォーマンス。学生同士・また学生と市民の交流を促進することで、学園都市ハ王子の魅力を発信する。 参加者　42団体　564名（来場者　約23,000名） 会　場　西放射線ユーロード及び三崎町公園、中町公園、横山町公園
ビッグウエスト学生フェスティバル2018 平成30年５月13日（日）～ 平成30年５月27日（日） 主催者 ハ王子市学園都市推進会議	目　的　学生と市民とのふれあいを通して、学生の地域活動への参加を求めながら、その活力と行動力を学園都市に活かしていく。 参加者　学生　251名、市民　18名　（来場者　767名） 会　場　ハ王子市学園都市センターほか
新卒応援!多摩プロジェクト 「第4回合同企業説明会inハ王子」 平成30年9月4日（火） 主催者 （公財）東京しごと財団	目　的　新卒者等を対象に中小企業等との直接交流の場を提供することにより、企業への理解を深めるとともに、早期の就職活動の役にたつよう業種・職種研究につなげる。 新卒未内定者等が直接交流できるプレマッチングの場として、参加企業25社程度の合同企業説明会を開催する。 参加者　74名　参加企業　25社 会　場　京王プラザホテル八王子
外国人留学生のための合同企業説明会 平成30年11月10日（土） 主催者 ハ王子市多文化共生推進課	目　的　海外事業の開拓・拡大に関する職種を希望する外国人留学生と、当該事業を志向する中小企業とのマッチング機会を提供し、外国人留学生の就職支援・中小企業支援につなげる。 参加者　９名　参加企業　５社 会　場　生涯学習支援センター（クリエイトホール）
第4回わかる！！MICEセミナー 地域全体で盛り上げるハ王子 MICE～学生が考えるハ王子 MICEとDMO六本木の取組み～ 平成31年2月19日（火） 主催者 観光コンベンション協会	目　的　MICE事業への理解促進を図ると共に、ハ王子MICE事業者ネットワーク（仮称）の立ち上げに向けた機運を醸成する。 参加者　85名 会　場　生涯学習支援センター（クリエイトホール）

（5）後援事業

大学コンソーシアム八王子の目的に合致すると認められた次の事業に対し、後援事業の承認をした。（P．33「後援名義使用取扱要綱」参照）

後援名称等	内　　容
第１８回八王子古本まつり 平成30年5月2日（水）～ 平成30年5月6日（日） 主催者 八王子古本まつり実行委員会	目　的　学生・市民・商店の賑わいを作り出す古本まつりを支援し、もって地域の活性化と憩いの場をつくる。 参加者　60,000名 会　場　ＪＲ八王子駅北口　西放射線ユーロード
第4回創価大学教育フォーラム （第16回FDフォーラム） 平成30年7月14日（土） 主催者 創価大学	目　的　「高大接続の視点からみたグローバル化の流れと大学教育」劇作家の平田オリザ氏に「グローバル化する社会におけるをテーマにコミュニケーション」について、武蔵野大学の大迫弘和教授に「国際バカロレア教育が育てる地域市民」と題して基調講演を行う。 参加者　120名 会　場　創価大学　大教室棟
平成30年度「ヤマザキ動物看護大学主催 子ども体験塾」 平成30年8月9日（木） 主催者 ヤマザキ動物看護大学	目　的　地域社会生活でのヒトと動物の関係をみつめ、共存する生命の尊厳をコンパニオンアニマルを使い、次世代を担う子ども達に学ぶ場所を提供する。デモンストレーションを行いヒトと動物の絆を深める。 参加者　164名（小学生85名、保護者等79名） 会　場　ヤマザキ動物看護大学　南大沢キャンパス
第25回工学院大学わくわくサイエンス祭　科学教室 平成30年8月25日（土）～ 平成30年8月26日（日） 主催者 工学院大学	目　的　青少年および一般市民の皆様の科学教育振興を目的に開催する。 参加者　7,286名 会　場　工学院大学八王子キャンパス、附属中学校・高等学校キャンパス
日本リメディアル教育学会第14回全国大会/初年教育学会教育実践交流会in東京 平成30年8月27日（月）～ 平成30年8月29日（水） 主催者 日本リメディアル教育学会第14回全国大会	目　的　ＡＩ時代を意識しつつ、様々な要因で社会の状況が変わる中で、質保証もふまえつつ、論議できる大会を開催する。 参加者　248名 会　場　創価大学
第10回青年ライブステージ 平成30年9月30日（日） 主催者 八王子市教育委員会	目　的　青年の自分表現イベントとして、個人・グループでの歌、音楽演奏、ダンス、パントマイム、漫才等のパフォーマンス発表会を実施する。 参加者　21団体　220名 来場者　574名 会　場　八王子市生涯学習センター（クリエイトホール）
第19回八王子古本まつり 平成30年10月5日（金）～ 10月9日（火） 主催者 八王子古本まつり実行委員会	目　的　学生・市民・商店の賑わいを作り出す古本まつりを支援し、もって地域の活性化と憩いの場をつくる。 参加者　50,000名 会　場　ＪＲ八王子駅北口　西放射線ユーロード
第38回大学職員セミナー 平成30年10月18日（木）～ 10月19日（金） 主催者 公益財団法人大学セミナーハウス	目　的　大学運営に関する共通の課題や問題をテーマに選び、大学職員の資質向上を図るとともに国立私立大学の職員が大学の壁を超えて交流する。 参加者　27名 会　場　大学セミナーハウス
東京薬科大学生命科学部25周年記念シンポジウム 平成30年10月20日（土） 主催者 東京薬科大学	目　的　25周年を迎え、これを期に学部の歴史を振り返るとともに、今後の発展を考えていく。東工大大熊氏（ノーベル賞受賞者）と国立がん研究センター落合氏による特別講演、本学教員などによる講演、本学学生、ＯＢ、高校生によるポスター発表を行い、市民を招待する。 参加者　850名 会　場　オリンパスホール八王子

第8回公開講座「ヒトがイヌと歩くということ～ペットと暮らす健康生活～」 平成30年11月4日（日） 主催者 ヤマザキ動物看護大学	目　的　ヒトとイヌと歩くことを通じ、「ヒトがイヌ」の健康管理を推奨し、ヒトとイヌの関係がどうあるべきかを多くの方に学んでいただくことを目的とする。なお、今回の開催に当たり、国民の健康に寄与する施策や事業、活動展開する一般財団法人日本ヘルスケア協会ペット産業部会の協力を仰ぎ、共催とする。 参加者　202名 会　場　ヤマザキ動物看護大学　南大沢キャンパス
第6回八王子ShortFilm映画祭 平成30年12月2日（日） 主催者 八王子ShortFilm映画祭実行委員会	目　的　新人映画監督の発掘、学生の未来の応援および八王子の町おこしに向けて貢献する。 参加者　600名 会　場　八王子日本閣
東京純心大学　クリスマスチャリティオルガンコンサート2018 平成30年12月15日（土） 主催者 東京純心大学	目　的　本学の伝統あるパイプオルガンやグレゴリオ聖歌の演奏を通して、市民の皆様にクリスマスの心温まるひと時を提供すること。また、東日本大震災被災地支援のためのチャリティーコンサートとして、来場者の支援のお気持ちを被災地に届ける。 参加者　400名 会　場　東京純心大学　江角記念講堂

８．各種会議の開催報告

部会・WG名	構成大学等	開催日
運営委員会 大学等連携部会	・運営委員会： 工学院大学・東京工業高等専門学校 杏林大学・多摩美術大学・創価大学・中央大学 東京工科大学・首都大学東京 八王子商工会議所・八王子市学園都市推進会議 八王子学生委員会・大学セミナーハウス・ 八王子市学園都市文化ふれあい財団・八王子市 ・大学等連携部会：加盟２５大学等・八王子市	①平成30年5月21日（月） ②平成30年9月20日（木） ③平成30年12月18日（火） ④平成31年3月19日（火）
小中高大連携WG	工学院大学・明星大学・東京工業高等専門学校・東京純心大学 多摩美術大学・創価大学・創価女子短期大学・東京薬科大学 拓殖大学・中央大学・日本文化大學・東京家政学院大学 サレジオ工業高等専門学校・八王子市	①平成30年7月5日（木） ②平成30年9月10日（月） ③平成30年12月28日（金）
ＦＤ･ＳＤ専門委員会	工学院大学・明星大学・杏林大学・創価大学 東京薬科大学・首都大学東京・東京家政学院大学 桜美林大学・八王子市	①平成30年4月17日（火） ②平成30年6月5日（火） ③平成30年8月8日（水） ④平成30年10月11日（木） ⑤平成30年12月19日（水） ⑥平成31年2月20日（水） ⑦平成31年3月13日（水）
留学生対策WG	明星大学・東京工業高等専門学校・杏林大学・多摩美術大学 創価大学・創価女子短期大学・拓殖大学・中央大学 首都大学東京・山野美容芸術短期大学 デジタルハリウッド大学・多摩大学・八王子市	①平成30年6月26日（火） ②平成30年10月4日（木）
市民･学生連携部会	八王子市学園都市推進会議 八王子学生委員会 八王子市	①平成30年6月7日（木） ②平成30年6月19日（火） ③平成30年9月14日（金） ④平成30年11月12日（月）
産学公連携部会	工学院大学・明星大学・東京工業高等専門学校 帝京大学・東京造形大学・東京純心大学・杏林大学 創価大学・創価女子短期大学・東京薬科大学・拓殖大学 日本文化大學・法政大学・東京工科大学 山野美容芸術短期大学・ヤマザキ動物看護大学 サレジオ工業高等専門学校・デジタルハリウッド大学 多摩大学・八王子商工会議所・八王子市	①平成30年4月19日（木） ②平成30年5月17日（木） ③平成30年6月21日（木） ④平成30年7月19日（木） ⑤平成30年9月20日（木） ⑥平成30年10月18日（木） ⑦平成30年11月15日（木） ⑧平成30年12月20日（木） ⑨平成31年2月22日（金）
八王子学生CM コンテストWG	東京造形大学・多摩美術大学・東京工科大学 デジタルハリウッド大学・八王子市	①平成30年5月15日（火） ②平成30年11月21日（水） ③平成31年1月22日（火）

単位互換協定校連絡会	多摩美術大学・東京工科大学・創価大学 サレジオ工業高等専門学校・ヤマザキ動物看護大学 東京家政学院大学・東京工業高等専門学校 山野美容芸術短期大学・東京造形大学・東京純心大学 杏林大学・明星大学・工学院大学 帝京大学・帝京大学短期大学・拓殖大学	平成31年1月11日（金）
生涯学習推進部会 （学園都市大学 運営委員会）	加盟25大学等 八王子市学園都市文化ふれあい財団・八王子市	①平成30年5月30日（水） ②平成30年9月14日（金） ③平成31年1月25日（金）

大学コンソーシアム八王子共催事業取扱要綱

（趣旨）
第１条　この要綱は、大学コンソーシアム八王子（以下「コンソーシアム」という。）の目的に合致すると認められる事業に対し、コンソーシアムが共催する場合の基準その他必要な事項を定める。

（承認基準）
第２条　コンソーシアムが共催する事業は、次のとおりとする。
（１）コンソーシアム加盟団体が実施する学園都市づくりに関連する事業等で公益性があるもの。
（２）前号に規定するものの他、会長が適当と認めるもの。
２　次の各号のいずれかに該当する事業は、共催を承認しない。
（１）政治活動又は宗教活動を目的に行なうもの。
（２）売名行為及び営利を主目的とするもの。
（３）公序良俗に反するもの。
（４）公衆衛生、災害防止等について十分な措置が講じられていないもの。
（５）対象者が著しく限定されると認められるもの。
（６）前各号に規定するものの他、会長が不適当と認めたもの。

（共催者の役割）
第３条　コンソーシアムは共催者として、事業主催者と協議によりその事業の広報宣伝や人的支援等を行なうことができる。

（申請）
第４条　事業主催者が事業の共催を申請しようとするときは、共催事業承認申請書（第１号様式）を会長に提出し、承認を受けなければならない。
２　前項の申請書には事業予算書及び事業内容を記載した書類を添付しなければならない。
３　申請の時期は、原則として事業開催日の３か月前までとする。

（承認等の決定）
第５条　会長は、前条の申請を受理したときは、その結果を共催事業承認通知書（第２号様式）　又は共催事業不承認通知書（第３号様式）を申請書受理後１か月以内に事業主催者に通知する。

（条件）
第６条　会長は事業の宣伝等にコンソーシアムとの共催であることの表記、及びその他、必要と認めることを条件として付すものとする。

（事業の変更等）
第７条　事業の内容を大幅に変更することや、事業そのものを中止や廃止するときは、事前に共催事業変更・中止等申請書（第４号様式）を会長に提出し、承認（第５号様式）を受けなければならない。ただし、事業内容に実質的影響がない軽微な変更についてはこの限りでない。

（取消）
第８条　会長は、主催者が次の各号のいずれかに該当するときは、第４条に規定する承認を取り消すこととし、共催事業承認取消通知書（第６号様式）により直ちに事業主催者に通知する。ただし、取消しに伴う損失補償及び損害賠償の責任は負わないものとする。
（１）虚偽の申請をしたとき。
（２）第５条に規定する条件に違反したとき
（３）事業の目的を逸脱したとき
（４）市民・学生に著しく迷惑を及ぼしたとき又は及ぼすと見込まれるとき
（５）その他この要綱に反したとき

（実績報告）
第９条　事業主催者は、事業が終了したときは３月以内に共催事業実績報告書（第７号様式）に決算
書を添えて会長へ提出しなければならない。
２　事業実施日が１月４日以降となる事業にあたっては、直近の３月３１日までに提出しなければならない。

（損害賠償）
第 10 条　事業主催者は、事業実施に伴いコンソーシアムに損害を与えたときは、すべての損害賠償責任を負うものとする。

附則
１　この要綱は平成２１年４月１日から施行する。

大学コンソーシアム八王子後援名義使用取扱要綱

（目的）

第１条　この要綱は、大学コンソーシアム八王子（以下「コンソーシアム」という。）の後援名義使用を承認するための必要な事項を定めるものとする。

（事業対象）

第２条　事業の目的・内容が、学園都市づくりの推進に寄与するもので、公益性のあるものとする。

２　次の各号のいずれかに該当する事業は、後援名義使用を承認しないものとする。

（１）　政治活動又は宗教活動を目的に行なうもの。

（２）　売名行為及び営利を主目的とするもの

（３）　公序良俗に反するもの。

（４）　公衆衛生、災害防止等について十分な措置が講じられていないもの。

（５）　対象者が著しく限定されると認められるもの。

（６）　前各号に規定するものの他、会長が不適当と認めたもの。

（申請）

第３条　後援名義使用を申請するときは、原則として、後援名義使用申請書（第１号様式）に予算や事業概要がわかる書類を添え、予定している名義使用期間の初日の 1 ヶ月前までに会長へ提出するものとする。ただし、止むを得ない場合は、この限りではない。

（承認又は不承認の決定及び通知）

第４条　会長は、前条の申請を受理したときは、速やかに承認及び不承認の決定をし、その結果を後援名義使用承認通知書（第 2 号様式）または、後援名義使用不承認通知書（第 3 号様式）をもって申請者へ通知するものとする。

（承認の条件）

第５条　会長は、前条の規定による承認決定に際し、必要があると認めるときは条件を付するものとする。

（範　囲）

第６条　承認の範囲は、事業の奨励を意図した後援名義の使用に留まるものとし、物・人・資金による支援や施設利用に関する事項について及ぶものではないものとする。

（内容変更等の承認）

第７条　申請者が次の各号の一つに該当する場合は、速やかに後援名義使用変更・中止申請書（第４号様式）により会長にその旨を申請しなければならない。

（１）　事業等の内容を変更しようとするとき（軽微なものを除く。）。

（２）　事業を中止しようとするとき。

（実績報告書）

第８条　申請者は、後援事業が終了後、２ヶ月以内に後援名義使用実績報告書（第５号様式）を会長へ提出しなければならない。

（承認決定の無効）

第９条　会長は、申請者が次の各号のいずれかに該当した場合は、速やかに後援名義使用取消通知書（第６号様式）により申請者にその旨を通知しなければいけない。

（１）　虚偽の申請をしたとき。

（２）　不適当な行為があったと認められるとき。

（３）　市民に著しく迷惑を及ぼしたとき。

（４）　その他、この要綱及び他の法令に違反したとき。

附　則

この要綱は、平成２１年４月１日から施行する。